

ミッドホールディングスなど盛岡、東京に本社置く3社

グループ一括採用開始

盛岡市などに本社を置く3社で構成するミッドホールディングスグループは、2024年度から各社ではなく、グループ一括での採用に切り替える。担当者を集約して活動を強化し、地域に根差した人材の確保を推進する。一律で月額2万円の賃上げも実施。希望や適性を踏まえた配置や人事交流の活性化などでグループの総合力を高める。



地域に根差した人材確保 月額2万円賃上げも

採用担当者と会議を重ねるミッドホールディングスの水野剛代表取締役（左）

グループは事業承継型M&A（合併・買収）などを行うミッドホールディングス（盛岡市、水野剛代表取締役）、無線通信機器開発・製造のムセンコネク（東京都、同）、組み込み機器の企画・設計イーアルアイ（同市、水野節郎代表取締役）で構成する。

一括採用方式の導入により、各社の担当者が連携して人材確保に取り組む。古里に愛着を持ち、長く働いてもらうために本県出身者や地元の大学を卒業した学生らを積極的に採用する。

3社一律で基本給を引き上げ、福利厚生など労働条件もそろえる。採用者の希望や適正を考慮して配属先を選び、柔軟な人事交流も行っていく。幅広い知識や能力を持った社員を育て、全体の成長につなげる。

3社のオフィスが入る同市上堂のビルもリニューアルし、6月には完了予定。社員が自由に使えるワークスペースを確保し、コミュニケーションを促すカフェテリアなども設ける。

ミッドホールディングスコアポレートの黒沢まみさん（37）は「社員が持つ知識や能力を生かせる環境を整え、地方創生を念頭に採用活動の強化や事業の発展につなげていきたい」と狙いを語る。（佐々木あおば）